

鹿児島県デジタル推進戦略 概要

第1章 戦略策定の背景



第2章 デジタルによる社会変革



第3章 戦略の方向性

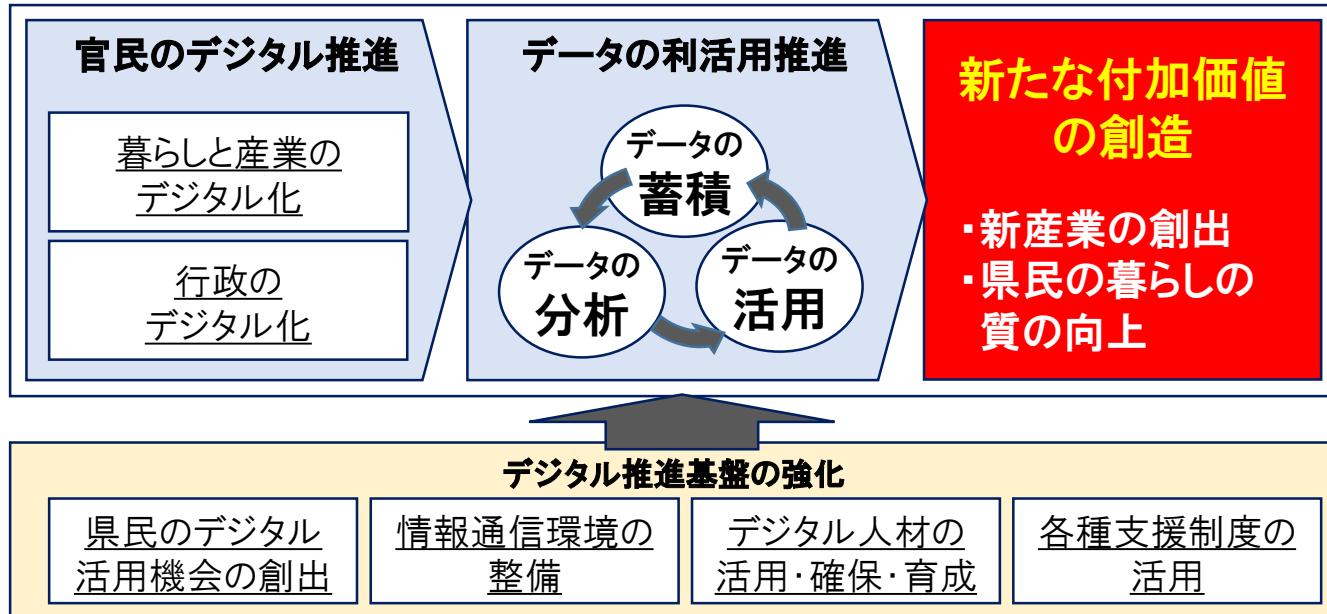
【鹿児島県の役割】

社会変革を生み出すための“環境整備”と“意識改革”

⇒環境整備: デジタル化の強力な推進

⇒意識改革: 社会変革の主体となる県, 市町村, 民間企業等の思考醸成

【戦略の方向性】



第4章 鹿児島の将来像

- ① 県民一人ひとりが地域に誇りを持ち, 多彩な個性と能力を発揮する社会
- ② 誰もが生涯を通じて健やかで安心して心豊かに暮らせる社会
- ③ 地域の魅力・資源を生かした産業の振興が図られ, 将来を担う新たな産業が創出されている活力ある社会

「心豊かな暮らし」, 「持続可能な環境・社会・経済」, 「地方発の新たな暮らしとイノベーション」

第5章 取組の方向性

項目		具体的な取組
I 官民のデジタル推進		
1 暮らしと産業のデジタル化		
① 暮らしに関するデジタル化		<ul style="list-style-type: none"> ●ICTを活用した遠隔医療の充実促進 ●IoT・AI等の導入可能性も含めた鹿児島版Maasの検討 ●キャッシュレス決済の普及
② 産業に関するデジタル化		<ul style="list-style-type: none"> ●県内企業のデジタル化支援 (新産業・新規事業展開, 新技術導入, 人材確保・育成) ●スマート農林水産業の促進 ●デジタルマーケティングを活用した情報発信 ●産学官連携の推進
③ 多様な働き方		<ul style="list-style-type: none"> ●テレワークの促進 ●都市圏居住人材の確保・活用
2 行政のデジタル化		
① 行政サービスの向上		<ul style="list-style-type: none"> ●行政手続の原則オンライン化 ●マイナンバー・マイナンバーカードの普及・利活用推進 ●行政分野でのキャッシュレス決済の導入
② 業務改革の推進		<ul style="list-style-type: none"> ●業務プロセスの徹底した見直し (RPA, AI-OCR等の活用)
③ 働き方改革の推進		<ul style="list-style-type: none"> ●テレワーク環境の整備 ●電子決裁機能を有する文書管理システムの導入
④ 市町村支援		<ul style="list-style-type: none"> ●自治体情報システムの標準化・共通化支援 ●市町村行政手続のオンライン化支援 ●外部人材の活用による相談体制整備
⑤ セキュリティ及び個人情報の適正な取扱いの確保		<ul style="list-style-type: none"> ●情報セキュリティ対策の実施
II データの利活用推進		
1 データの蓄積		
① データの蓄積		<ul style="list-style-type: none"> ●行政情報のオープンデータ化 (機械判読性の高いデータ形式での公開)
2 データの分析・活用		
① データの分析・利活用		<ul style="list-style-type: none"> ●EBPMの推進 ●民間企業のデータ利活用支援 ●外部人材の活用による相談体制整備
III デジタル化推進基盤の強化		
1 県民のデジタル活用機会の創出		
① 県民のデジタル活用機会の創出		<ul style="list-style-type: none"> ●デジタルデバйд対策 (ICT理解向上に向けた学習機会の充実)
2 情報通信環境の整備		
① 情報通信環境の整備		<ul style="list-style-type: none"> ●光ファイバ等の情報通信基盤の安定的な運用確保
3 デジタル人材の活用・確保・育成		
① デジタル人材の活用		<ul style="list-style-type: none"> ●外部人材の活用による相談体制整備
② デジタル人材の確保		<ul style="list-style-type: none"> ●リモートワーク, ワークेशनを活用した都市圏居住デジタル人材の確保・活用 ●情報通信関連企業の誘致を通じたデジタル人材の確保・育成
③ デジタル人材の育成		<ul style="list-style-type: none"> ●GIGAスクール構想を踏まえたICT教育の推進 ●産学官連携による人材確保・育成やネットワークづくり ●高等教育機関等と連携したリカレント教育
4 その他の支援		
① その他支援		<ul style="list-style-type: none"> ●国等の各種支援制度の活用